

July 2026

歌舞伎を鑑賞して



『神霊矢口渡』に描かれている、一生懸命で悲しい愛のストーリーは、私たちが今見ている現代のドラマや映画とほとんど変わりません。何百年も前の昔の人も、私たちと同じように誰かを愛して、同じように悩んでいたのだと分かり、歌舞伎がとても身近に感じられました。最初は少し難しいイメージがありましたが、人間の気持ちは今も昔も同じだと分かり、とても良い勉強になりました。

私の予想とはまったく違っていた。視覚的には非常に印象的だった。俳優たちがセットをあれほど素早く移動させ、しかもその作り込みが素晴らしかったという事実は驚きでしたが、一方で、演技のスタイル、特に女方の演技方には非常に驚かされた。

一番印象に残ったのは、歌舞伎が思っていたよりも現代の人に親しみやすいということです。伝統芸能と聞くと、能や文楽のようにゆっくりとした演技をイメージしていましたが、歌舞伎はテンポが速く、笑える場面もあったので、とても楽しく見ることができました。また、事前に歌舞伎勉強会を行ってくださったおかげで、内容をしっかり理解して鑑賞することができ、より面白く感じました。



July 2026

歌舞伎を鑑賞して



I found the performance very interesting and I appreciated the complexity of each character. I used the English guide to help me understand the plot, and I am very glad I chose to do so. Having attended the orientation lecture on Kabuki beforehand, I was able to understand the different elements of the performance, such as the music and dialogue with the background singers and the performance's main characters. I also loved the drums and how they added to the ominous feeling that something supernatural is going to happen. The entire play made me reflect on how fidelity is understood in different cultures, and how difficult first love can be to experience.

小道具や舞台美術はとても精緻で、特に強い印象を受けました。日本語で理解できない部分はたくさんありましたが、面白かったです。こういう機会を与えてくれて感謝しています。

初めての歌舞伎、事前の解説は親切し分かりやすかったです。特に太鼓を使って水、風と波の表現方法は凄く印象に残ったものでした。（原文ママ）

